

実践的な職業教育で学位を取得できる“新しい大学” 「専門職大学・専門職短期大学」を進学の実選択肢に

高等教育局専門教育課専門職大学院室

はじめに

2019年4月、“高度な実践力”と“豊かな創造力”を発揮する人材を育成するため、学位が取得できる“新しい大学”として専門職大学・専門職短期大学が誕生しました。誕生から4年が経過し、専門職大学・専門職短期大学で学修して学位を取得した卒業生が、既に社会で活躍し始めています。

一方、進路指導の現場では「専門職大学という名前しか知らない」「従来の大学との違いが分からない」などのお声をいただいております。

今回は、生徒への進路指導にお役立ていただけるよう、専門職大学・専門職短期大学の特徴について御紹介いたします。

1

専門職大学・専門職短期大学とは

特定の職業のプロフェッショナルになるために必要な知識・理論、そして実践的なスキルの両方を身に付けることができる“新しい大学”です。卒業時には、国際通用性のある学位として「**学士（専門職）**」を取得できます（専門職短期大学の場合は、「短期大学士（専門職）」）。

従来の大学・短期大学との主な違いは表1のとおりです。学術重視の大学・短期大学に対し、専門職大学・専門職短期大学は、職業重視の大学と言えます。

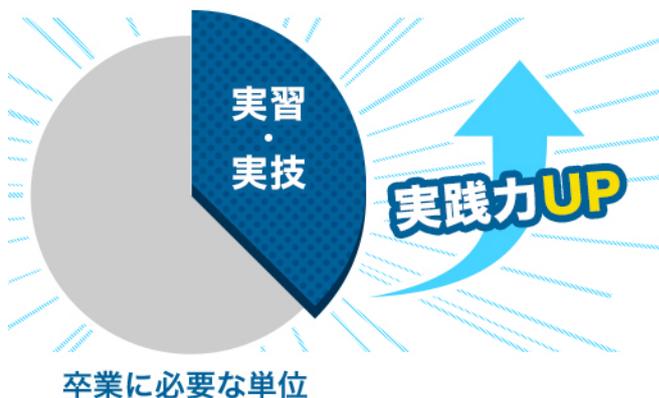
2

専門職大学・専門職短期大学の学びの特徴

産業界と連携し、豊富な実習を通じて就職後に役立つ“高度な実践力”を身に付けることができるカリキュラムとなっています。

授業の3分の1以上は実習・実技

豊富な実習・実技を通じて、高度な**実践力**を身に付ける。



理論と実践をバランスよく学ぶ

理論に精通した研究者と、各業界の現場経験豊富な実務家（概ね4割以上）の両方の教員から授業を受けられる。原則 **40人以下の少人数授業**。



超・長期の企業内実習で現場を体験

学外の企業・診療所等での実習は、通算 600時間以上
(4年制の場合)



他分野も学べ、応用力が身に付く

専門分野での深い学びに加え、関連する他分野の応用的な学びにより、新しいアイデアを生み出せる人材、就職した業界・職業の変化をリードする人材になれる。



産業界の最新のトレンドを反映した授業

地域や産業界の最新のトレンド・活きた知識を授業に反映。

3

専門職大学・専門職短期大学に 向いている生徒とは

充実した実習等の実践的な職業教育が受けられること

から、「やりたい仕事」「なりたい職」がすでに決まっているスペシャリスト志向の生徒に向いています。また、専門高校の卒業生等、高校で学んだ経験を活かして進学したいと考えている生徒にも向いています。

進学先を選択する段階では、進みたい専門分野がやや漠然としている生徒もいるでしょう。この点、専門職大学・専門職短期大学では特定の職種の専門性だけでなく、専門分野以外でのビジネス、イノベーション、地域振興等に関する幅広い知識を修得することも可能です。

おわりに

専門職大学・専門職短期大学の卒業生には、即戦力の専門職として、また、現場の最前線に立つリーダーとして活躍が期待されています。教育関係者の皆様におかれましては、進学先の一つとして、専門職大学・専門職短期大学も生徒に御紹介いただき、生徒の選択肢の拡充に御協力をお願いします。

文部科学省では、専門職大学の認知度向上のため、専門職大学制度の広報を行っております。9月21日(木)には、文部科学省主催の専門職大学イベントを開催(詳細はホームページ等で告知)しますので、ぜひご参加ください。

◆◆専門職大学説明会(9月21日(木)15時~16時40分)◆◆

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/senmon/1422877_00007.htm

◆◆文部科学省公式ウェブサイト◆◆

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/senmon/index_pc.htm

	専門職大学・専門職短期大学	大学・短期大学
教育	理論と実践を架橋する教育	幅広い教育、学術研究の成果に基づく教育
教員	理論と実践を架橋する教育課程に必要な研究者教員・実務家教員を適切に配置	研究者教員が中心
学位	学士(専門職)・短期大学士(専門職)	学士・短期大学士

表1「専門職大学・専門職短期大学」と従来大学の違い